

第 331 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 平成 29 年 5 月 9 日 (火) 11:50～13:30
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] K-mix F000 NIGHT ピンソバ
[放送日時] 平成 29 年 4 月 20 日 (木) 19:00～21:50
[出演者] バカボン鬼塚、高橋茉奈
4. 出席者 [委員] 委員長 木宮敬信 副委員長 角田哲康 委員 山本リサ
委員 服部乃利子 委員 高木邦子
[会社] 代表取締役社長 上野豊
常務取締役放送事業本部長 竹内照夫
放送事業本部副本部長兼編成制作部長 久保田克敏
編成制作部 柳原貴仁

5. 事務局報告

- 静岡県聴取率共同調査実施にについて
- 5 月 5 日伊豆ゲートウェイ函南での公開生放送実施状況について

6. 番組審議

- [対象番組] K-mix F000 NIGHT ピンソバ
[放送日時] 平成 29 年 4 月 20 日 (木) 19:00～21:50
[出演者] バカボン鬼塚、高橋茉奈
[番組内容] K-mix の夜にバカボン鬼塚が殴り込み！帰宅中の車内、勉強中、残業中の“ピン（おひとりさま）”の横にピッタリ寄り添う K-mix 夜の新番組。今回は番組オープニングとリスナーからの投書から広がった「うんこ漢字ドリル」の制作者にインタビューした部分を審議。

[聴取・合評での主な意見]

角田副委員長

いい組み合わせのパーソナリティでしゃべりも安定している。ただ、二人ともツッコんでしゃべっていくタイプで、高橋さんはバカボンさんと同じようにツッコミ、バカボンさんに同調してしまうので、時にはバカボンさんに異を唱えるような場面があってもよいのではないか。また、二人に年齢の差があるので、そのギャップ感を出してもよいのではないか。二人のコンビで経験を積んで、この明るさを消さず、高橋さんがどう対応していくのかが今後のポイントだと思う。

山本委員

オープニングは早口でついていけず、何を言っているのかわからないところがあるので、もう少し聴きやすくした方がよい。高橋さんは笑っているだけの印象がある。「うんこ漢字ドリル」の制作者のインタビューは聴き易く、話の流れが分り易い。リスナーを引きずり込むようなところがよい。

服部委員

オープニングは早口で、これを楽しいと捉えるか否かが人によって異なると思う。私は二人が番組を楽しんでいるという感じがよく出ていると思う。高橋さんは出過ぎることが無く、バカボンさんのトークをタイミングよく受けている。バカボンさんは話の引き出しが多く、話をよく広げている。今回の「うんこ漢字ドリル」はリスナーも笑ってしまうようなテーマだったからこれでよかったが、別のテーマだったらこのままでは難しい。話の押し引きが必要だと思う。

高木委員

オープニングが長くて重い。この賑やかさは好みの分かれるところだと思う。私は少々賑やかすぎると思った。「うんこ漢字ドリル」についてはリスナーから出てきたことが膨らんで、インタビューまで広がり、リスナーが聴きたいことも聴けて良かった。ただ、「下品だけではない」という点もあった方がよかった。

木宮委員長

リスナーの反応はどうか。

(会社サイドよりメール数、ツイッターのフォロワー数、ラジコプレミアムでの視聴状況を伝え、おおむね良好の旨報告)

番組は単純に面白いと思う。バカボンさんと高橋さんのコンビは相性が良い。高橋さんの立ち位置がバカボンさんのファン代表のようだ。いつまでもこれだと飽きられてしまうのではないか。高橋さんは今のままではアシスタントのようなので、今後自分の個性をどう出していくのか、それにバカボンさんがどう乗っていくのかが大切だ。「うんこ漢字ドリル」についてはタイムリーなものをいち早く取り上げるというスピード感がよい。ただ、リスナーにこの面白さがどれだけ伝わっているか、という点は疑問が残る。大人には伝わるが中高生にこの面白さは伝わりにくいと思う。また、このドリルの例文と普通の漢字ドリルの例文がどう違うのかを取り上げてみても良かった。インタビューが予定時間よりも長くなっていると思うが、それを飽きさせずリスナーに聴かせるバカボンさんの技量は高い。今後、巷で流行っているものをどんどん電話で聞いていくという企画をやっていくと面白いのではないか。また、いろいろなイベントやタイアップで番組を盛り上げられるとよい。選曲はどういう視点で行っているのか。

(会社側から「洋楽の旧譜を中心に気持ちの良い曲を掛ける」という視点で行っていることを説明)

会社サイド

前回(第330回)では、新しいパーソナリティについては概ねよい評価をいただきました。ラジオドラマのコーナーにはいろいろなご意見をいただきましたが、スポンサーの要望を踏まえ、バランスを取りながら制作していきたいと思えます。今回(第331回)ご指摘いただきました点につきましても、今後の番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

次回開催日 平成29年6月6(火) 11:50~13:30を予定

以上

番組審議会委員長

木 宮 敬 信